

Cente Technical Information

発行番号	001-0006	Rev	第1版	発行日	2009/04/22
題名	tcp_del_cep/tcp_del_repした後に、すぐそのポートでtcp_cre_rep()ができない現象について				
情報分類	動作説明				
適用製品	<ul style="list-style-type: none">• Cente TCP/IPv4 Ver.1.00 – Ver.1.30• Cente TCP/IPv4 SNMPv2 Ver.1.00 – Ver.2.10• Cente TCP/IPv4 SNMPv3 Ver.1.00 – Ver.2.10• Cente IPv6 Ver.1.00 – Ver.1.40• Cente IPv6 SNMPv2 Ver.1.00 – Ver.2.10• Cente IPv6 SNMPv3 Ver.1.00 – Ver.2.10				
関連資料	なし				
【詳細】 <p>以下の手順を実行すると、tcp_(v)cre_rep()がE_OBJエラーを返します。</p> <ol style="list-style-type: none">1 tcp_(v)cre_repで着信端点作成2 tcp_(v)cre_cepで通信端点作成3 tcp_acp_cepで着信4 tcp_cls_cepで切断5 tcp_del_cepで通信端点削除6 tcp_del_repで着信端点削除7 6の後0.5秒以内にtcp_(v)cre_repで着信端点作成 <p>これは上記4で切断したあと、内部的には通信相手からのFIN(またはFINの再送)を待つ少しの間は情報を残す必要があるため、上記7でポート番号をチェックすると「使用中である」と判断しています。</p> 【回避方法】 <p>実装されたアプリケーションが上記のシーケンスでAPIを呼び、上記7でtcp_(v)cre_repがエラーを返している場合は、以下のいずれかの方法で回避してください。</p> <ul style="list-style-type: none">• 上記6と7の間隔を空ける。具体的にはcttcpip_cfg.hのTCP_TIMEWAIT(デフォルト0.5秒)より空ける。• ソースコードを変更し、通信中の情報が存在する状態でも着信端点は作成できるようにする。 (改変箇所については、別途お問い合わせください。) <p style="text-align: right;">以上</p>					